

特集「SDGsの医業への活かし方」

著者：小野瀬由一

(公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会本部監事・
東京都支部「医業SDGs経営研究会」代表)

【シリーズ4】医業のSDGs取組事例

JAHMC 東京都支部「医業SDGs経営研究会」は、医業SDGs経営手法を確立するため、医業経営コンサルタントの有志と共に2020年5月に創設しました。研究会は、毎月1回のペースで開催し、主な研究テーマは、「医業SDGs導入事例調査」「医業SDGs導入ケーススタディ」「行政機関SDGs導入ガイドライン調査」「ESG事例研究」「SDGs実践事例研究」「医業SDGs経営モデル研究」等に取り組んでいます。

2020年6月の「医業SDGs導入事例調査」では、日本全国の医業SDGs導入事例は13件あることが判明しました。日本で最初に医業SDGs導入を行ったのは、群馬県高崎市の産科婦人科館出張佐藤病院です。佐藤病院は江戸時代から270年続く産婦人科で、第2回ジャパンSDGsアワード特別賞を受賞しました。他の医業SDGs導入事例は、東京都内の社会福祉法人恩賜財団済生会、日本赤十字社、医療法人財団岩井医療財団、岐阜県内の医療法人・社会福祉法人和光会、東京都・大阪府・兵庫県・埼玉県で展開する伯鳳会グループ、富山県内の富山大学付属病院、京都府内の洛和会ヘルスケアシステム、愛媛県内の社会医療法人石川記念会HITO病院、熊本県内の熊本赤十字病院、鹿児島県内の玉昌会グループ等でした。その後、2022年6月に行った「医業SDGs導入事例調査」では、日本全国の医業SDGs導入事例が45件増えていることが判明しました。この時点になると、医業SDGs導入事例は全国的に拡大し、病院・介護施設・診療所・歯科クリニック等導入業態が広がりました。

こうして医業SDGs導入事例が拡大する中、2020年11月にはJAHMC本部個人研修(サブスクリプション方式)の動画研修に「医業経営の持続的成長マネジメント導入法〜With新型コロナ時代に対応するSDGs経営(講師:筆者)」が収録され、映像研修が開始された2021年には再生回数でトップを記録し、医業経営コンサルタントの関心の高さを示しました。

一方、同研究会では、医業SDGs経営手法の確立に向け、「行政機関SDGs導入ガイドライン調査」を行った結果、環境省編「すべての企業が持続的に発展するためにー持続可能な開発目標(SDGs)活用ガイドー第2版」(2020年3月)の有効性が高いとの結論に至りました。同ガイドラインでは、環境・社会による変化のリスクと影響のリスクをチャンスに変えることをSDGs経営の期待効果とし、その手法は、PDCAサイクルを用い、企業外サプライチェーンと企業内バリューチェーンをSDGs17目標を紐づけしています。

(【シリーズ4】に続く)